

2018年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年12月27日

上場会社名 株式会社オプトエレクトロニクス 上場取引所 東
 コード番号 6664 URL http://www.opto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 俵 政美
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部部長 (氏名) 石川 勝利 TEL 048 (446) 1181
 定時株主総会開催予定日 2019年2月21日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2019年2月21日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年11月期の連結業績（2017年12月1日～2018年11月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年11月期	7,549	7.4	451	—	378	—	215	—
2017年11月期	7,032	△1.6	△325	—	△358	—	△598	—

(注) 包括利益 2018年11月期 191百万円 (50.4%) 2017年11月期 127百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年11月期	34.85	—	3.8	2.7	6.0
2017年11月期	△96.85	—	△10.8	△2.6	△4.6

(参考) 持分法投資損益 2018年11月期 -百万円 2017年11月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年11月期	14,131	5,801	41.1	939.04
2017年11月期	13,943	5,609	40.2	908.03

(参考) 自己資本 2018年11月期 5,801百万円 2017年11月期 5,609百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年11月期	1,470	△213	△102	5,761
2017年11月期	797	△474	311	4,618

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2018年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2019年11月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2019年11月期の連結業績予想（2018年12月1日～2019年11月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	△4.6	350	△22.5	360	△4.8	260	20.8	42.09

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2018年11月期	6,578,000株	2017年11月期	6,578,000株
2018年11月期	400,047株	2017年11月期	400,047株
2018年11月期	6,177,953株	2017年11月期	6,177,988株

(参考) 個別業績の概要

1. 2018年11月期の個別業績（2017年12月1日～2018年11月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年11月期	3,204	16.4	120	—	75	—	32	—
2017年11月期	2,753	△1.8	△648	—	△654	—	△771	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2018年11月期	5.20	—
2017年11月期	△124.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2018年11月期	7,074	6.7	475	6.7	76.89		76.89	
2017年11月期	7,032	6.3	442	6.3	71.69		71.69	

(参考) 自己資本 2018年11月期 475百万円 2017年11月期 442百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。また、実際の業績は業況の変化等により大きく異なる可能性があります。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財務状態の概況	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(5) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループは前年同期比で増収増益となりました。

当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高75億49百万円(前年同期比7.4%増)となりました。

セグメントの売上高の内訳は、日本は32億4百万円(前年同期比16.4%増)、米国は13億19百万円(前年同期比8.3%増)、欧州・アジア他は30億25百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

日本国内においてモジュール、ハンディスキャナ、定置スキャナ等についてQRコード等の2次元コードに対応した2次元製品を中心に、単発かつ大口の案件を複数獲得したこと、さらに、第4四半期において、2018年6月より販売を開始した新製品の卓上・組込式2次元スキャナ「M-11」の単発・大口案件が寄与したことが、前年同期比で大幅に売上が増加する要因となりました。

米国及び欧州・アジア他においても、若干変動はあったものの、堅調に推移しております。

利益につきましては、営業利益4億51百万円(前年度は3億25百万円の営業損失)、経常利益3億78百万円(前年度は3億58百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純利益2億15百万円(前年度は5億98百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

当社グループは前連結会計年度より、経営の効率化及び利益率の向上をめざし、製品の開発、生産及び販売の見直しを図り、売上原価並びに販売費及び一般管理費の削減を推進してまいりました。さらに、売上が増加したこと、一部の開発案件に関する費用が次期に持ち越しとなったことなどから、前年同期比で大幅に利益が増加となりました。

なお、海外子会社の当連結会計年度は2017年10月1日から2018年9月30日までとなっており、平均為替相場は、1ドル=110.40円、1ユーロ=131.25円で算出しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産につきましては、流動資産は前連結会計年度末と比較して4億98百万円増加し、110億53百万円となりました。これは主として、現金及び預金が11億43百万円増加、商品及び製品が6億36百万円減少したこと等によるものです。固定資産は前連結会計年度末と比較して3億10百万円減少し、30億77百万円となりました。これは主として、建設仮勘定が1億5百万円減少、その他の無形固定資産が74百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

負債につきましては、流動負債は前連結会計年度末と比較して、35百万円増加し、38億90百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が1億19百万円増加、1年内返済予定長期借入金が61百万円減少したこと等によるものです。固定負債は前連結会計年度末と比較して、38百万円減少し、44億39百万円となりました。これは主として、長期借入金が36百万円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末と比較して1億91百万円増加し、58億1百万円となりました。これは主として、利益剰余金が2億15百万円増加したことによるものです。

以上により総資産は前連結会計年度末と比較して1億87百万円増加し、141億31百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して11億43百万円増加となり、当連結会計年度の期末残高は57億61百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、14億70百万円(前年同期は7億97百万円の収入)となりました。税金等調整前当期純利益は3億38百万円となり、たな卸資産の減少額6億40百万円、仕入債務の増加額1億66百万円を計上したこと等が主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億13百万円(前年同期は4億74百万円の支出)となりました。有形固定資産の取得による支出1億59百万円、無形固定資産の取得による支出53百万円が主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億2百万円(前年同期は3億11百万円の収入)となりました。長期借入れによる収入が27億50百万円、長期借入金の返済による支出が28億48百万円等が主な要因であります。

〔キャッシュ・フロー関連指標の推移〕

	2014年 11月期	2015年 11月期	2016年 11月期	2017年 11月期	2018年 11月期
自己資本比率(%)	44.8	45.5	39.7	40.2	41.1
時価ベースの自己資本比率(%)	26.0	31.7	23.6	27.0	54.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	28.8	5.5	41.4	8.7	4.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	3.0	19.5	4.0	28.1	76.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数により算出しております。

※ キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題と考え、安定した配当を継続的に行うことを基本方針としております。しかし、前連結会計年度の連結及び単体の決算において当期純損失を計上することとなった結果、配当の原資となる単体の利益剰余金が不足しており、配当可能な金額に至らず、当連結会計年度においても無配となります。

また、次期2019年11月期の配当につきましても、経営資源を事業活動に集中し業績の向上に努めたく、まことに遺憾ながら、無配の予想としております。

(5) 今後の見通し

当連結会計年度においては、単発かつ大口の案件を複数獲得したことから、当初の予定より売上・利益ともに大幅に増加いたしました。ただし、これらの案件は継続的なものではなく、次期2019年11月期には寄与しないものであります。また、次期に持ち越された開発案件の推進、業務効率化に伴うシステムの導入等から、設備投資が増加する見込みとなっております。

以上を踏まえ、2019年11月期の見通しにつきましては、為替を1ドル=110円、1ユーロ=120円と想定し、サマリーの「2019年11月期の連結業績予想」のとおり見込んでおります。

なお、中長期的な視点にて業績予想を設定いたしたく、2019年11月期からは第2四半期業績予想の開示を取りやめ、通期連結業績予想のみの公表となります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年11月30日)	当連結会計年度 (2018年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,628,267	5,771,561
受取手形及び売掛金	1,631,584	1,744,430
商品及び製品	2,758,292	2,122,097
仕掛品	106,263	111,699
原材料及び貯蔵品	1,133,239	1,115,181
その他	368,476	237,773
貸倒引当金	△71,522	△49,421
流動資産合計	10,554,602	11,053,321
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,153,804	3,166,296
減価償却累計額	△1,596,651	△1,656,934
建物及び構築物(純額)	1,557,153	1,509,361
機械装置及び運搬具	402,571	421,162
減価償却累計額	△268,361	△298,379
機械装置及び運搬具(純額)	134,210	122,783
工具、器具及び備品	2,317,643	1,988,560
減価償却累計額	△2,002,836	△1,715,130
工具、器具及び備品(純額)	314,806	273,430
土地	554,178	554,178
リース資産	19,521	19,521
減価償却累計額	△13,664	△17,568
リース資産(純額)	5,857	1,953
建設仮勘定	138,075	32,718
有形固定資産合計	2,704,282	2,494,426
無形固定資産		
その他	404,551	329,800
無形固定資産合計	404,551	329,800
投資その他の資産		
投資有価証券	4,386	4,422
繰延税金資産	132,513	106,189
その他	143,350	143,350
貸倒引当金	△285	△285
投資その他の資産合計	279,964	253,676
固定資産合計	3,388,798	3,077,903
資産合計	13,943,400	14,131,224

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年11月30日)	当連結会計年度 (2018年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	701,022	820,167
1年内返済予定の長期借入金	2,495,874	2,434,526
リース債務	4,388	2,170
未払法人税等	25,633	65,331
繰延税金負債	29,221	8,287
支払補償損失引当金	185,283	185,399
その他	413,753	374,361
流動負債合計	3,855,177	3,890,243
固定負債		
長期借入金	4,445,513	4,408,653
リース債務	2,171	—
繰延税金負債	30,790	31,003
固定負債合計	4,478,474	4,439,656
負債合計	8,333,652	8,329,899
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,415	942,415
資本剰余金	219,136	219,136
利益剰余金	4,904,431	5,119,751
自己株式	△212,441	△212,441
株主資本合計	5,853,540	6,068,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	851	885
為替換算調整勘定	△244,643	△268,421
その他の包括利益累計額合計	△243,792	△267,535
純資産合計	5,609,748	5,801,325
負債純資産合計	13,943,400	14,131,224

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2016年12月1日 至 2017年11月30日)	当連結会計年度 (自 2017年12月1日 至 2018年11月30日)
売上高	7,032,042	7,549,805
売上原価	4,861,381	4,552,835
売上総利益	2,170,661	2,996,969
販売費及び一般管理費	2,496,447	2,545,227
営業利益又は営業損失(△)	△325,786	451,742
営業外収益		
受取利息	5,080	3,691
受取配当金	159	215
受取賃貸料	13,616	13,585
その他	849	3,300
営業外収益合計	19,705	20,793
営業外費用		
支払利息	28,364	19,176
固定資産除却損	339	55,876
為替差損	21,863	19,297
その他	1,550	0
営業外費用合計	52,116	94,350
経常利益又は経常損失(△)	△358,197	378,184
特別損失		
減損損失	21,441	39,771
特別損失合計	21,441	39,771
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△379,638	338,413
法人税、住民税及び事業税	109,310	118,670
法人税等調整額	109,362	4,423
法人税等合計	218,672	123,093
当期純利益又は当期純損失(△)	△598,310	215,319
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△598,310	215,319

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2016年12月1日 至 2017年11月30日)	当連結会計年度 (自 2017年12月1日 至 2018年11月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△598,310	215,319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	260	34
為替換算調整勘定	725,393	△23,777
その他の包括利益合計	725,653	△23,743
包括利益	127,342	191,576
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	127,342	191,576
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2016年12月1日 至2017年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	942,415	219,136	5,533,632	△212,400	6,482,783
当期変動額					
剰余金の配当			△30,890		△30,890
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△598,310		△598,310
自己株式の取得				△41	△41
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△629,200	△41	△629,242
当期末残高	942,415	219,136	4,904,431	△212,441	5,853,540

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	591	△970,036	△969,445	5,513,338
当期変動額				
剰余金の配当				△30,890
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△598,310
自己株式の取得				△41
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	260	725,393	725,653	725,653
当期変動額合計	260	725,393	725,653	96,410
当期末残高	851	△244,643	△243,792	5,609,748

当連結会計年度(自2017年12月1日至2018年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	942,415	219,136	4,904,431	△212,441	5,853,540
当期変動額					
剰余金の配当					
親会社株主に帰属する当期純利益			215,319		215,319
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	215,319	—	215,319
当期末残高	942,415	219,136	5,119,751	△212,441	6,068,860

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	851	△244,643	△243,792	5,609,748
当期変動額				
剰余金の配当				
親会社株主に帰属する当期純利益				215,319
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	34	△23,777	△23,743	△23,743
当期変動額合計	34	△23,777	△23,743	191,576
当期末残高	885	△268,421	△267,535	5,801,325

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2016年12月1日 至 2017年11月30日)	当連結会計年度 (自 2017年12月1日 至 2018年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△379,638	338,413
減価償却費	377,799	316,253
減損損失	21,441	39,771
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,155	△21,585
受取利息及び受取配当金	△5,240	△3,907
支払利息	28,364	19,176
為替差損益(△は益)	△3,360	155
固定資産除売却損益(△は益)	339	55,876
売上債権の増減額(△は増加)	290,706	△116,334
たな卸資産の増減額(△は増加)	293,228	640,749
仕入債務の増減額(△は減少)	△332,226	166,754
その他の資産の増減額(△は増加)	541,898	27,859
その他の負債の増減額(△は減少)	30,543	△11,864
小計	860,701	1,451,318
利息及び配当金の受取額	5,240	3,907
利息の支払額	△27,529	△18,941
補助金の受取額	70,000	30,925
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△111,301	2,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	797,110	1,470,020
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△395,393	△159,523
無形固定資産の取得による支出	△79,421	△53,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△474,814	△213,117
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,400,000	2,750,000
長期借入金の返済による支出	△3,052,183	△2,848,208
リース債務の返済による支出	△5,138	△4,389
配当金の支払額	△31,122	△127
自己株式の取得による支出	△41	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	311,514	△102,725
現金及び現金同等物に係る換算差額	408,325	△10,883
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,042,135	1,143,293
現金及び現金同等物の期首残高	3,576,132	4,618,267
現金及び現金同等物の期末残高	4,618,267	5,761,561

(5) 注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営者が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、バーコードリーダの製造並びに販売を行っており、国内においては当社が、海外においてはOpticon Sensors Europe B.V.及びその子会社(米国、欧州及びアジア他)が、それぞれ販売を担当しております。なお、米国は市場規模が巨大であることから国内、欧州・アジア他と並ぶ重要エリアと捉え、Opticon Sensors Europe B.V.及び米国子会社で販売を推進しております。

また、北海道電子工業株式会社(連結子会社)は、国内において、バーコードリーダの製造を行っております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州・アジア他」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている地域別セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2016年12月1日 至 2017年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸 表計上額 (注2)
	日本	米国	欧州・アジア他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,753,273	1,219,171	3,059,597	7,032,042	—	7,032,042
セグメント間の内部売上高 又は振替高	495,836	9,597	131,656	637,091	(637,091)	—
計	3,249,110	1,228,768	3,191,254	7,669,133	(637,091)	7,032,042
セグメント利益又は損失(△)	△723,858	101,468	259,558	△362,832	37,045	△325,786
セグメント資産	8,142,220	1,132,661	4,983,113	14,257,995	(314,594)	13,943,400
その他の項目						
減価償却費	325,911	15,798	36,089	377,799	—	377,799
支払利息	28,270	—	93	28,364	—	28,364
特別損失	21,441	—	—	21,441	—	21,441
税金費用	103,841	34,081	56,373	194,297	24,375	218,672
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	303,387	5,053	18,702	327,143	—	327,143

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

(2) セグメント資産の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

(3) 支払利息および税金費用の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2017年12月1日 至 2018年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸 表計上額 (注2)
	日本	米国	欧州・アジア他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,204,638	1,319,965	3,025,200	7,549,805	—	7,549,805
セグメント間の内部売上高 又は振替高	512,661	8,695	196,352	717,710	(717,710)	—
計	3,717,300	1,328,661	3,221,553	8,267,515	(717,710)	7,549,805
セグメント利益	61,640	119,724	287,763	469,128	(17,386)	451,742
セグメント資産	8,011,588	1,371,849	5,093,372	14,476,810	(345,585)	14,131,224
その他の項目						
減価償却費	262,710	12,152	41,390	316,253	—	316,253
支払利息	19,073	—	103	19,176	—	19,176
特別損失	39,771	—	—	39,771	—	39,771
税金費用	4,447	61,848	77,730	144,026	(20,933)	123,093
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	87,402	20,305	49,355	157,063	(25,517)	131,546

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

- (1)セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。
 - (2)セグメント資産の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。
 - (3)支払利息および税金費用の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。
 - (4)有形固定資産及び無形固定資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2016年12月1日 至 2017年11月30日)	当連結会計年度 (自 2017年12月1日 至 2018年11月30日)
1株当たり純資産額 908.03円	1株当たり純資産額 939.04円
1株当たり当期純利益(△) △96.85円	1株当たり当期純利益 34.85円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2016年12月1日 至 2017年11月30日)	当連結会計年度 (自 2017年12月1日 至 2018年11月30日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△598,310	215,319
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△598,310	215,319
期中平均株式数(千株)	6,177	6,177

(重要な後発事象)

該当事項はありません。